作成日：令和６年６月２４日
作成者：TKC ヘルプデスク

【「共通データベースの作成に失敗しました。(003)」の対処方法】

エラー(※１)の原因は、エラーが発生したシステム年度のデータベースを管理する管理用のデータベース(※２)の登録がうまくできていないか、当該管理用のデータベースが破損している可能性(※３)があります。

※１　エラー１やエラー２が発生します。

※２　e-TAX グループ通算では「GTXYYYY_CTRL」、eConsoliTax では「TCTYYYY_CTRL」となります。

「YYYY」はエラーとなっているシステム年度で西暦４桁です。

(例)令和４年度版の場合は、「2022」となります。

※３　管理用のデータベースの登録に失敗する原因は、処理権限の不足やセキュリティ製品の影響などです。

また、システムをご利用いただく中で、当該管理用のデータベースのファイルの破損が原因になる場合もあります。

■エラー1

■エラー２

お手数ですが、以下の【対処方法】をご参照いただき、エラーとなったシステム年度のデータベースの削除と当該年度のプロダクトキーの再登録をお願いいたします。

【対処方法】

１．プロダクトキーのメモ

以下のオンライン Q&A をご参照いただき、エラーが発生したシステム年度のプロダクトキーをメモ帳などにメモしてください。

後述の３．でプロダクトキーを再登録する際に、メモいただいたプロダクトキーの入力が必要になります。

【ご参考】プロダクトキーの確認方法(整理番号：0101303)

２．データベースの削除とデータベースファイルの削除

(1) データベースの削除

エラーメッセージに表示されている「GTXYYYY_CTRL」や「TCTYYYY__CTRL」の「YYYY」のシステム年度(西暦 4 桁)(※１)のデータベースを、以下のオンラインＱ＆Ａの「Ｉ対象年度のシステムＤＢを削除する方法」をご参照いただき削除して下さい。

※１　(例)「GTX2022_CTRL」の場合は、e-TAX グループ通算の令和 4 年度版です。
「TCT2022_CTRL」の場合は、eConsoliTax の令和 4 年度版です。

【ご参考】システムデータベース(ＤＢ)の削除方法（整理番号：0101621)

(2) SQL Server サービスの停止

上記２．(1)でエラーの発生したシステム年度のデータベースが登録されている SQL Server のサービスを一時停止してください。

サービスの停止方法は、以下のオンラインＱ＆Ａをご参照ください。

【ご参考】SQL Server のサービスの停止・開始方法(整理番号：0101279)

(3) データベースファイルの削除

①　「Windows キー ＋E」で[エクスプローラー]の画面を起動します。

②　上記２．(2)で停止した SQL Server に応じて以下の 1)～3)のいずれかのフォルダにアクセスします。

※　32bitOS の場合は、「Program Files (x86)」は「Program Files」となります。

1)「SQL Server(MSSQL2022TKC)」を停止した場合

C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL16.MSSQL2022TKC¥MSSQL¥DATA

2)「SQL Server(MSSQL2014TKC)」を停止した場合

C:¥Program Files (x86)¥Microsoft SQL Server¥MSSQL12.MSSQL2014TKC¥MSSQL¥DATA

3)「SQL Server(MSSQL2008TKC)」を停止した場合

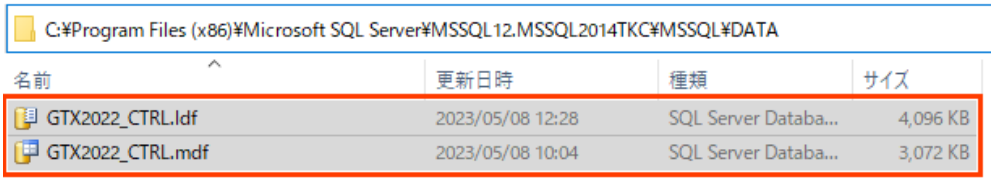
C:¥Program Files (x86)¥Microsoft SQL Server¥MSSQL10_50.MSSQL2008TKC¥MSSQL¥DATA

③　以下の２つのファイル(※２)が存在する場合は削除します。
(ファイルが存在しない場合は、次の(4)へ進んでください。)

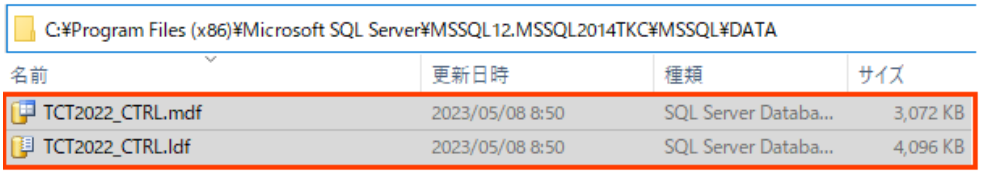
1)GTXYYYY_CTRL.mdf　※eConsoliTax の場合は「TCTYYYY_CTRL.mdf」
2)GTXYYYY_CTRL.ldf　※eConsoliTax の場合は「TCTYYYY_CTRL.ldf」

※２　エラーメッセージに表示されている「GTXYYYY_CTRL」や「TCTYYYY_CTRL」の後ろに、拡張子「.mdf」や「.ldf」がついたファイルです。
「YYYY」は、エラーとなっているシステム年度の西暦４桁です。(例)2022

(例)e-TAX グループ通算の令和４年度版のシステムデータベースがエラーの場合
(SQL Server 2014 を使用している場合)



(例)eConsoliTax の令和４年度版のシステムデータベースがエラーの場合
(SQL Server 2014 を使用している場合)



(4) PC(OS)の再起動

ＰＣ(ＯＳ)を再起動(※３)してください。

※３　PC(OS)を再起動できない場合は、上記２．(2)の SQL Server のプロパティ画面で、[開始]ボタンをクリックしてサービス開始してください。「サービスの状態」が「実行中」になれば、サービスは開始されています。

３．プロダクトキー等の登録

(1) Ｗｅｂメニューをご利用の場合

①　Ｗｅｂメニューよりエラーの発生した年度のシステムを起動します。

②　当該年度のプロダクトキーの入力を求められるので、上記１．でメモしていただいたプロダクトキーを入力し、システムが起動できることをご確認ください。

(2) Windows のショートカットをご利用の場合(＝ＩＳＯイメージファイルよりシステムをインストールしている場合)

①　エラーの発生した年度のプロダクトキー管理ツールを Windows のショートカットより起動し、[新規登録]ボタンより当該年度のプロダクトキーを登録します。

②　Windows のショートカットよりエラーの発生した年度のシステムを起動します。

以　上